

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	信託設定日(2018年1月16日)から原則として無期限	
運用方針	新興国籍もしくは主に新興国に活動拠点を置く企業等の株式(預託証券等を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	UBS新興国株式厳選投資マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	新興国籍もしくは主に新興国に活動拠点を置く企業等の株式(預託証券等を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ④デリバティブ取引(法人税法第61条の5に定めるものをいいます。)の利用は、価格変動、金利変動および為替変動により生じるリスクを減じる目的ならびに投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。 ⑤一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
分配方針	毎決算時(毎年11月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益(マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち信託財産に属するとみなした額(以下「みなし配当等収益」といいます。))を含みます。)および売買益(評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額をいいます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。	

UBS 新興国株式厳選投資ファンド

第7期 運用報告書(全体版)
決算日 2024年11月25日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBS新興国株式厳選投資ファンド」は、去る11月25日に第7期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部
03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時~午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2025. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 分 配 金		期 騰 落 中 率	株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 証 券 比 率	純 資 産 額
		円	円					
3期 (2020年11月25日)	10,528	0	0	18.8	96.7	—	—	百万円 1,864
4期 (2021年11月25日)	11,168	0	0	6.1	97.0	—	—	1,032
5期 (2022年11月25日)	9,671	0	0	△13.4	95.6	—	—	806
6期 (2023年11月27日)	10,652	0	0	10.1	96.6	—	—	766
7期 (2024年11月25日)	11,875	0	0	11.5	96.2	—	—	686

(注1) 基準価額は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比	投 資 信 託 率 証 券 比 率
		円	%			
(期 首) 2023年11月27日	10,652	—	%	96.6	—	—
11月末	10,517	△ 1.3	%	96.6	—	—
12月末	10,465	△ 1.8	%	97.9	—	—
2024年 1月末	10,301	△ 3.3	%	96.4	—	—
2月末	10,751	0.9	%	95.8	—	—
3月末	11,066	3.9	%	97.2	—	—
4月末	11,657	9.4	%	98.9	—	—
5月末	11,737	10.2	%	95.7	—	—
6月末	12,346	15.9	%	95.1	—	—
7月末	11,168	4.8	%	95.8	—	—
8月末	10,741	0.8	%	97.2	—	—
9月末	11,451	7.5	%	97.8	—	—
10月末	12,303	15.5	%	97.5	—	—
(期 末) 2024年11月25日	11,875	11.5	%	96.2	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 株式組入比率は、当ファンドの追加解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。

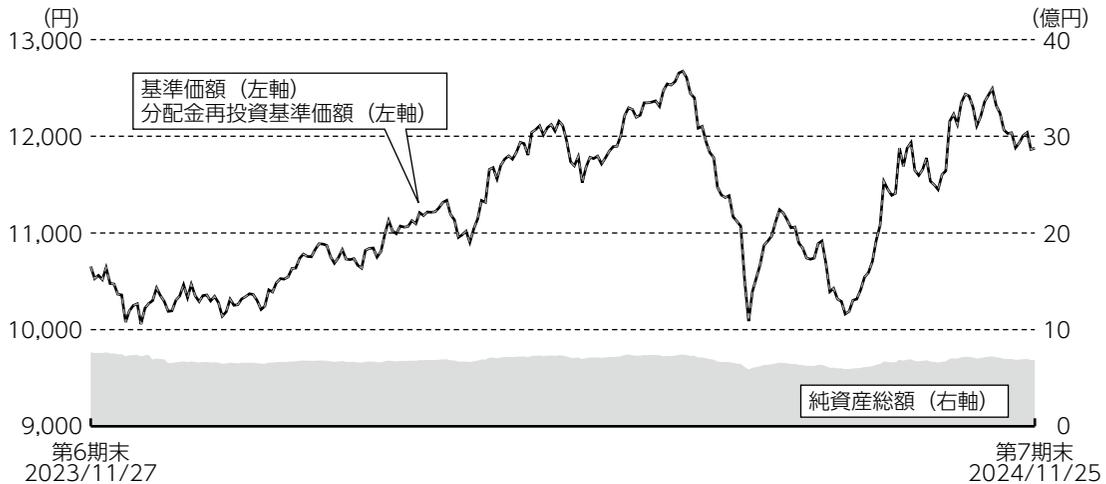
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注6) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2023年11月27日～2024年11月25日)



第7期首：10,652円

第7期末：11,875円 (既払分配金 0円)

騰落率：11.5% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の上昇要因は、組入れていたマザーファンドの基準価額が上昇したことです。マザーファンドにおいては、世界的なインフレ鈍化傾向や米国経済のソフトランディング期待を背景とした株価の上昇が、基準価額の主なプラス寄与要因となりました。

投資環境について

新興国株式市場は上昇しました。2023年終盤から2024年半ばにかけて、中東情勢の緊迫化や中国経済の先行き不透明感などの不安材料が燻る中でも、世界的なインフレ鈍化傾向と米国経済のソフトランディング（軟着陸）期待などが追い風となり、株価は概ね上昇基調で推移しました。7月半ば以降、ハイテク株を中心に米国株式の調整が進んだほか、8月には雇用統計など米国の主要経済指標が振るわず、同国経済の減速懸念からリスク回避の動きが強まったため、株価は一時大きく下落しました。しかし9月に入ると、米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げを決定したことに加え、中国当局による大規模な景気刺激策の発表とこれを好感した同国株価の急騰もあり、新興国の株価は急反発しました。期末にかけては幾分反落したものの、前期末比で大きく上昇して期末を迎えました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

期を通じて、UBS新興国株式厳選投資マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）を高位に組み入れました。

マザーファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として新興国籍もしくは主に新興国に活動拠点を置く企業等の株式（預託証券等を含みます。）を主要投資対象として、長期的な成長見通しとの対比で見た投資魅力度と相対的に高いクオリティを兼ね備えた銘柄を選定しました。なお、期中の株式組入比率は概ね高位を維持しました。

●期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

金融では、注力するリテール事業の貢献により収益性改善が進む、インド民間銀行大手のアクシス銀行のほか、当局が今年2月に導入した「企業価値向上プログラム」を背景に、今後3-5年にわたり株主還元の積極化と割安にとどまるバリュエーションの修正が期待できる韓国の金融持株会社、KBフィナンシャル・グループ、アジア域内で相対的に経済成長性に優れるマレーシアとインドネシアを中心に事業展開するとともに、軸足を中小企業向け融資からリテール事業にシフトすることでリスク低減と収益性拡大を図る戦略を評価するマレーシアの大手銀行、CIMBグループの新規組み入れなどにより、ウェイトを引き上げました。また資本財・サービスでは、スケールメリットを活かした低コスト構造に優位性を持つ中国の電気自動車用バッテリー大手、寧徳時代新能源科技（CATL）への新規ポジション構築により、同じくウェイトを引き上げています。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

情報技術では、生成AIの急速な普及でニーズの高まる「HBM（広帯域メモリー）」では国内同業のSKハイニックスに出遅れる一方、低価格帯DRAMでは中国製品との競争激化が株価の重荷となる時間帯が続く可能性を踏まえ、韓国の大手総合家電・電子機器・電子製品メーカー、サムスン・エレクトロニクスのポジションを大幅に引き下げたほか、電気自動車の需要低迷が当初想定以上に長期化する可能性が高まったとの判断から、同じく韓国のリチウムイオン電池メーカー、サムスンSDIを全売却したことなどにより、ウェイトを大幅に引き下げました。また一般消費財・サービスでは、中国経済の低迷長期化に加えて、当局による景気テコ入れ策も即効性を欠くことから、主力のフードデリバリー事業の成長鈍化懸念が株価の重石となる時間帯が続くものとみて、ECプラットフォーム運営企業の美团（メイトゥアン）や、家電大手の美的集団（ミデア・グループ）、エアコン大手の珠海格力電器（グリーン・エレクトリック・アプライアンス）をそれぞれ全売却する等により、同じくウェイトを引き下げています。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当期は、基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配を行わないこととしました。分配にあてなかつた利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項目	第7期
	2023年11月28日~2024年11月25日
当期分配金	-円
(対基準価額比率)	(-%)
当期の収益	-円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	2,479円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

トランプ次期政権下で予想されるインフレ率の上昇と米ドル高の進行は、中国をはじめとするアジア株式にとってマイナス材料であるものの、その影響は一時的である可能性が高いと思われます。中国では、当局が景気支援の姿勢を一段と強化し、米次期政権下で見込まれる逆風にも積極的に対処していくと予想されます。インドについては、引き続き構造面での追い風が吹いているほか、民間部門の設備投資も上向く兆しがみられます。企業決算は市場予想を下回るケースが増えているものの、期待値の高さがその一因であり、健全な状況と考えます。ブラジルでは、財政収支の悪化などを考慮して中央銀行が金融引き締めに転じています。今回の利上げ局面は短期間で終了するとの見方も出ており、今後の金融政策運営に注目しています。地政学面では、不安定な状況が続く中東情勢を注視しています。

当ファンドの今後の運用方針

今後も引き続きマザーファンドを高位に組入れ、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

マザーファンドの今後の運用方針

上記の見通しを踏まえ、リスクに留意しつつ、長期的な成長見通しに照らして投資魅力の見込まれる新興国企業に厳選投資を行っていきます。

1万口当たりの費用明細

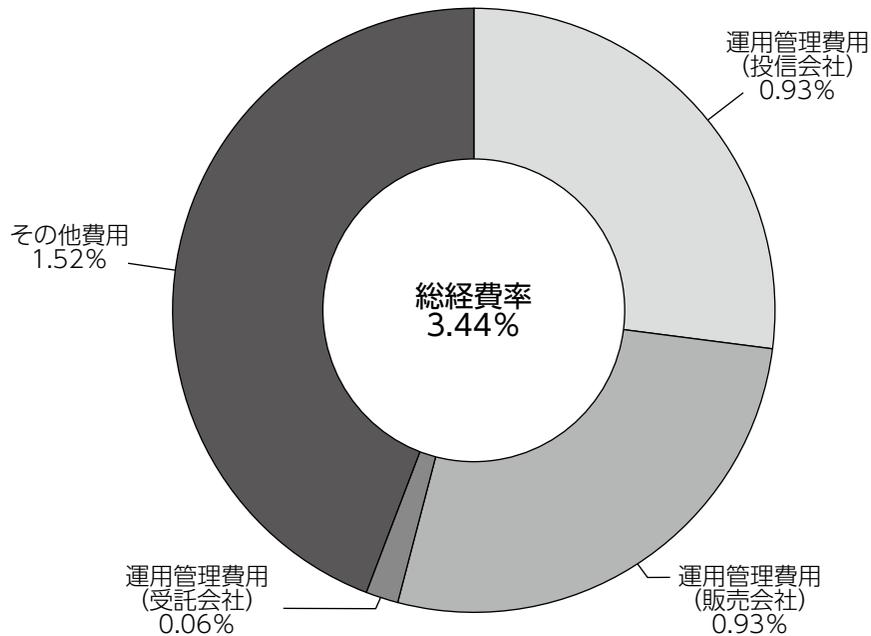
項目	当期 2023/11/28~2024/11/25		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	215円	1.914%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は11,208円です。
（投信会社）	(104)	(0.930)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(104)	(0.930)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
売買委託手数料	18	0.157	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(18)	(0.157)	株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	35	0.317	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(35)	(0.317)	有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用	169	1.512	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(98)	(0.872)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(2)	(0.021)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(6)	(0.060)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(63)	(0.561)	売買に係る税金等
合計	437	3.900	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報) 総経費率



(注1) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注2) 各比率は、年率換算した値です。

(注3) 上記の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注4) 上記の費用には、マザーファンドが支払った費用を含みます。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.44%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況 (自 2023年11月28日 至 2024年11月25日)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
UBS新興国株式厳選投資マザーファンド	千□ 20,449	千円 27,400	千□ 155,335	千円 192,000

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	UBS新興国株式厳選投資マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,325,459千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	918,671千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.53

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

UBS新興国株式厳選投資マザーファンドにおける主要な売買銘柄 (自 2023年11月28日 至 2024年11月25日)

株 式

銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
AXIS BANK LTD(インド)	千株 28	千円 56,540	円 1,951	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC(台湾)	千株 64	千円 189,906	円 2,967
KIA CORP(韓国)	1	26,630	13,986	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD(韓国)	21	163,870	7,788
HDFC BANK LIMITED(インド)	6	20,116	2,971	TENCENT HOLDINGS LTD(香港)	17	96,283	5,470
PING AN INSURANCE GROUP CO-H(香港)	22	19,953	906	PDD HOLDINGS INC(アメリカ)	4	95,923	21,940
VALE SA(ブラジル)	10	19,902	1,877	RELIANCE INDUSTRIES LTD(インド)	20	95,833	4,688
ALIBABA GROUP HOLDING LTD(香港)	10	19,509	1,789	KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A(中国オフショア)	2	85,440	33,193
CEMEX SAB-SPONS ADR PART CER(アメリカ)	17	15,022	878	GRUPO FINANCIERO BANORTE-O(メキシコ)	58	80,718	1,371
PKO BANK POLSKI SA(ポーランド)	6	14,517	2,126	HDFC BANK LIMITED(インド)	25	73,921	2,945
CHINA RESOURCES BEER HOLDING(香港)	28	14,155	505	BANK CENTRAL ASIA TBK PT(インドネシア)	733	66,539	90
KB FINANCIAL GROUP INC(韓国)	1	14,123	8,278	SK HYNIX INC(韓国)	3	57,851	15,484

(注) 金額は受け渡し代金。

利害関係人等との取引状況等 (自 2023年11月28日 至 2024年11月25日)**(1) 期中の利害関係人等との取引状況**

期中における利害関係人等との取引はありません。

(2) UBS新興国株式厳選投資マザーファンドにおける期中の利害関係人等との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人等 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人等 との取引状況D	D C
株 式	百万円 358	百万円 7	% 2.0	百万円 1,966	百万円 9	% 0.5

(注) 平均保有割合 72.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人等への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	1,078千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	5千円
(B) / (A)	0.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうちこのファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等であり、当ファンドに係る利害関係人等とはユービーエス・エイ・ジー（銀行）です。

組入資産明細表**親投資信託残高**

(2024年11月25日現在)

項 目	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
UBS新興国株式厳選投資マザーファンド	千□ 637,040	千□ 502,154	千円 682,980

(注) □数・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2024年11月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
UBS新興国株式厳選投資マザーファンド	682,980	98.5
コール・ローン等、その他	10,358	1.5
投資信託財産総額	693,338	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) UBS新興国株式厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（701,586千円）の投資信託財産総額（701,593千円）に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=154.25円、1メキシコ・ペソ=7.585円、1ブラジル・レアル=26.5529円、1ユーロ=161.73円、1イギリス・ポンド=194.36円、100ハンガリー・フォリント=39.3048円、1ポーランド・ズロチ=37.3044円、1香港ドル=19.82円、1シンガポール・ドル=114.90円、1マレーシア・リンギット=34.5734円、1タイ・バーツ=4.47円、100インドネシア・ルピア=0.98円、100韓国ウォン=11.00円、1新台幣ドル=4.737円、1オフショア元=21.2953円、1インド・ルピー=1.84円、1サウジアラビア・リア=41.17円、1南アフリカ・ランド=8.56円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年11月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	693,338,182円
コール・ローン等	3,358,000
UBS新興国株式厳選投資マザーファンド(評価額)	682,980,172
未 収 入 金	7,000,000
未 収 利 息	10
(B) 負 債	6,777,857
未 払 信 託 報 酬	6,501,170
そ の 他 未 払 費 用	276,687
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	686,560,325
元 本	578,170,033
次 期 繰 越 損 益 金	108,390,292
(D) 受 益 権 総 口 数	578,170,033口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,875円

〈注記事項〉

期首元本額	719,546,131円
期中追加設定元本額	36,532,788円
期中一部解約元本額	177,908,886円
1口当たり純資産額	1.1875円

損益の状況

(自2023年11月28日 至2024年11月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	181円
受 取 利 息	1,158
支 払 利 息	△ 977
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	81,477,600
売 買 益	91,164,649
売 買 損	△ 9,687,049
(C) 信 託 報 酬	△ 13,641,661
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	67,836,120
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	44,694,296
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,140,124
(配 当 等 相 当 額)	(30,765,420)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 34,905,544)
(G) 計 (D+E+F)	108,390,292
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	108,390,292
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,140,124
(配 当 等 相 当 額)	(30,840,058)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 34,980,182)
分 配 準 備 積 立 金	112,530,416

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益（14,723,024円）、費用控除後の有価証券等損益額（13,636,539円）、信託約款に規定する収益調整金（30,840,058円）および分配準備積立金（84,170,853円）より分配対象収益は143,370,474円（10,000口当たり2,479円）ですが、分配を行っていません。

UBS新興国株式厳選投資マザーファンド

第7期（2024年11月25日決算）

（計算期間：2023年11月28日～2024年11月25日）

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

「UBS新興国株式厳選投資マザーファンド」は、＜UBS新興国株式厳選投資ファンド＞が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。
ここにマザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、新興国籍もしくは主に新興国に活動拠点を置く企業等の株式（預託証券等を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主な運用対象	新興国籍もしくは主に新興国に活動拠点を置く企業等の株式（預託証券等を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ④デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）の利用は、価格変動、金利変動および為替変動により生じるリスクを減じる目的ならびに投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。 ⑤一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

UBS新興国株式厳選投資マザーファンド

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 中	株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	投 資 信 託 証 券 比 率	純 資 産 額
		騰 落 率				
3期 (2020年11月25日)	円 11,135	% 21.3	% 97.2	% -	% -	百万円 3,482
4期 (2021年11月25日)	12,057	8.3	97.5	-	-	3,547
5期 (2022年11月25日)	10,652	△11.7	96.0	-	-	3,714
6期 (2023年11月27日)	11,972	12.4	97.1	-	-	2,286
7期 (2024年11月25日)	13,601	13.6	96.7	-	-	694

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 株式先物比率は買建比率ー売建比率。

(注3) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 円	価 額	株 式 組 入 率 %	株 式 先 物 率 %	投 資 信 託 率 %
		騰 落 率 %			
(期 首) 2023年11月27日	11,972	—	97.1	—	—
11月末	11,821	△ 1.3	97.1	—	—
12月末	11,781	△ 1.6	98.2	—	—
2024年 1月末	11,616	△ 3.0	96.6	—	—
2月末	12,143	1.4	95.8	—	—
3月末	12,519	4.6	97.0	—	—
4月末	13,208	10.3	98.6	—	—
5月末	13,317	11.2	96.1	—	—
6月末	14,032	17.2	95.4	—	—
7月末	12,715	6.2	95.9	—	—
8月末	12,249	2.3	97.1	—	—
9月末	13,078	9.2	97.5	—	—
10月末	14,072	17.5	97.2	—	—
(期 末) 2024年11月25日	13,601	13.6	96.7	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

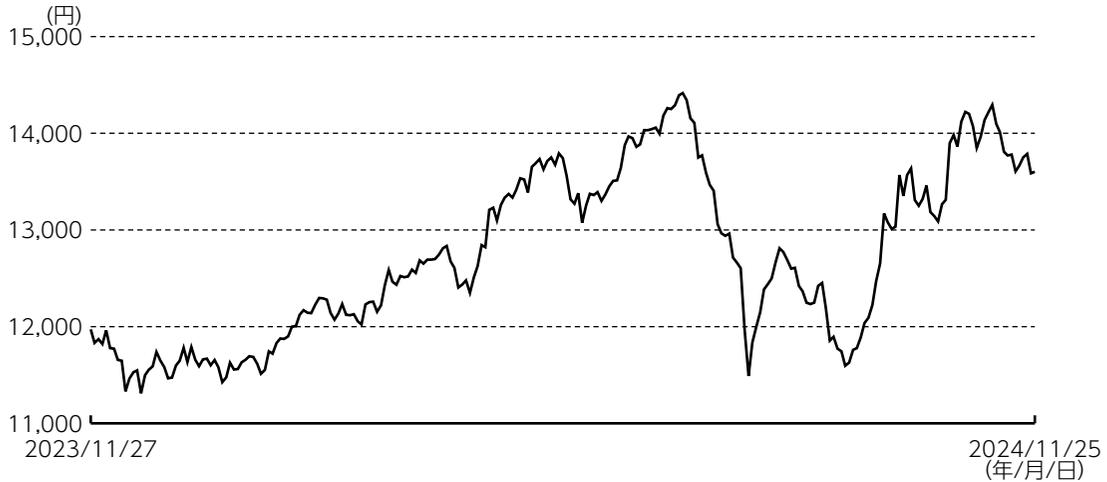
(注3) 株式先物比率は買建比率—売建比率。

(注4) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額の推移について

(2023年11月27日～2024年11月25日)



基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は上昇しました。世界的なインフレ鈍化傾向や米国経済のソフトランディング期待を背景とした株価の上昇が、基準価額の主なプラス寄与要因となりました。

投資環境について

4ページをご参照下さい。

ポートフォリオについて

当ファンドは、主として新興国籍もしくは主に新興国に活動拠点を置く企業等の株式（預託証券等を含みます。）を主要投資対象として、長期的な成長見通しとの対比で見た投資魅力度と相対的に高いクオリティを兼ね備えた銘柄を選定しました。なお、期中の株式組入比率は概ね高位を維持しました。

●期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

金融では、注力するリテール事業の貢献により収益性改善が進む、インド民間銀行大手のアクシス銀行のほか、当局が今年2月に導入した「企業価値向上プログラム」を背景に、今後3-5年にわたり株主還元の積極化と割安にとどまるバリュエーションの修正が期待できる韓国の金融持株会社、KBフィナンシャル・グループ、アジア域内で相対的に経済成長性に優れるマレーシアとインドネシアを中心に事業展開するとともに、軸足を中小企業向け融資からリテール事業にシフトすることでリスク低減と収益性拡大を図る戦略を評価するマレーシアの大手銀行、CIMBグループの新規組み入れなどにより、ウェイトを引き上げました。また資本財・サービスでは、スケールメリットを活かした低コスト構造に優位性を持つ中国の電気自動車用バッテリー大手、寧徳時代新能源科技（CATL）への新規ポジション構築により、同じくウェイトを引き上げています。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

情報技術では、生成AIの急速な普及でニーズの高まる「HBM（広帯域メモリー）」では国内同業のSKハイニックスに出遅れる一方、低価格帯DRAMでは中国製品との競争激化が株価の重荷となる時間帯が続く可能性を踏まえ、韓国の手元総合家電・電子機器・電子製品メーカー、サムスン・エレクトロニクスのポジションを大幅に引き下げたほか、電気自動車の需要低迷が当初想定以上に長期化する可能性が高まったとの判断から、同じく韓国のリチウムイオン電池メーカー、サムスンSDIを全売却したことなどにより、ウェイトを大幅に引き下げました。また一般消費財・サービスでは、中国経済の低迷長期化に加えて、当局による景気テコ入れ策も即効性を欠くことから、主力のフードデリバリー事業の成長鈍化懸念が株価の重石となる時間帯が続くものとみて、ECプラットフォーム運営企業の美团（メイトゥアン）や、家電大手の美的集団（ミデア・グループ）、エアコン大手の珠海格力電器（グリーン・エレクトリック・アプライアンス）をそれぞれ全売却する等により、同じくウェイトを引き下げています。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

今後の運用方針

投資環境の見通し

6ページをご参照下さい。

今後の運用方針

リスクに留意しつつ、長期的な成長見通しに照らして投資魅力の見込まれる新興国企業に厳選投資を行っていきます。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2023/11/28~2024/11/25		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	16円 (16)	0.125% (0.125)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	31 (31)	0.247 (0.247)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	145 (92) (53)	1.138 (0.720) (0.418)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用 売買に係る税金等
合計	192	1.510	

※期中の平均基準価額は12,712円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

期中の売買及び取引の状況 (自 2023年11月28日 至 2024年11月25日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株		百株	
ア メ リ カ	191	千米ドル 172	306	千米ドル 1,483
メ キ シ コ	9	千メキシコ・ペソ 136	588	千メキシコ・ペソ 9,531
ブ ラ ジ ル	196	千ブラジル・レアル 900	1,590	千ブラジル・レアル 4,508
イ ギ リ ス	8	千イギリス・ポンド 20	135	千イギリス・ポンド 261
ハ ン ガ リ ー	5	千ハンガリー・フォリント 7,956	53	千ハンガリー・フォリント 86,498
ポ ー ラ ン ド	68	千ポーランド・ズロチ 389	2	千ポーランド・ズロチ 11
香 港	952	千香港ドル 4,049	2,759	千香港ドル 12,951
シ ン ガ ポ ー ル	337	千シンガポール・ドル 103	22	千シンガポール・ドル 7
マ レ ー シ ア	342	千マレーシア・リングgit 235	27	千マレーシア・リングgit 20
タ イ	368	千タイ・バーツ 2,101	545	千タイ・バーツ 7,429
イ ン ド ネ シ ア	135	千インドネシア・ルピア 138,910	13,531	千インドネシア・ルピア 11,114,641
韓 国	43	千韓国ウォン 432,830	259	千韓国ウォン 2,402,376
台 湾	50	千新台湾ドル 2,431	1,140	千新台湾ドル 54,757
中 国 オ フ シ ョ ア	45	千中国・オフショア人民元 1,203	856	千中国・オフショア人民元 7,955
イ ン ド	396 (53)	千インド・ルピー 47,775 (-)	1,270	千インド・ルピー 153,756
サ ウ ジ ア ラ ビ ア	6	千サウジアラビア・リア 22	236	千サウジアラビア・リア 1,005
南 ア フ リ カ	43	千南アフリカ・ランド 602	347	千南アフリカ・ランド 7,604

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,325,459千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	918,671千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)÷(b)	2.53

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

主要な売買銘柄 (自 2023年11月28日 至 2024年11月25日)

株 式

買 柄	付			売 柄	付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
AXIS BANK LTD(インド)	28	56,540	1,951	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC(台湾)	64	189,906	2,967
KIA CORP(韓国)	1	26,630	13,986	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD(韓国)	21	163,870	7,788
HDFC BANK LIMITED(インド)	6	20,116	2,971	TENCENT HOLDINGS LTD(香港)	17	96,283	5,470
PING AN INSURANCE GROUP CO-H(香港)	22	19,953	906	PDD HOLDINGS INC(アメリカ)	4	95,923	21,940
VALE SA(ブラジル)	10	19,902	1,877	RELIANCE INDUSTRIES LTD(インド)	20	95,833	4,688
ALIBABA GROUP HOLDING LTD(香港)	10	19,509	1,789	KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A(中国オフショア)	2	85,440	33,193
CEMEX SAB-SPONS ADR PART CER(アメリカ)	17	15,022	878	GRUPO FINANCIERO BANORTE-O(メキシコ)	58	80,718	1,371
PKO BANK POLSKI SA(ポーランド)	6	14,517	2,126	HDFC BANK LIMITED(インド)	25	73,921	2,945
CHINA RESOURCES BEER HOLDING(香港)	28	14,155	505	BANK CENTRAL ASIA TBK PT(インドネシア)	733	66,539	90
KB FINANCIAL GROUP INC(韓国)	1	14,123	8,278	SK HYNIX INC(韓国)	3	57,851	15,484

(注) 金額は受け渡し代金。

利害関係人等との取引状況等 (自 2023年11月28日 至 2024年11月25日)

(1) 期中の利害関係人等との取引状況

区 分	買 付 額 等			売 付 額 等		
	A	B	A/B	C	D	C/D
株 式	百万円 358	百万円 7	% 2.0	百万円 1,966	百万円 9	% 0.5

(2) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人等への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	1,212千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	6千円
(B)÷(A)	0.6%

※利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等であり、当ファンドに係る利害関係人等とはユービーエス・エイ・ジー（銀行）です。

組入資産明細表 (2024年11月25日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
SBERBANK OF RUSSIA PJSC	1,541	1,541	—	—	銀行	
CEMEX SAB-SPONS ADR PART CER	—	165	90	13,998	素材	
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	193	66	99	15,281	エネルギー	
MERCADOLIBRE INC	2	0.3	60	9,278	一般消費財・サービス流通・小売り	
NEBIUS GROUP NV	110	—	—	—	メディア・娯楽	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	—	1	12	1,936	一般消費財・サービス流通・小売り	
PDD HOLDINGS INC	57	14	148	22,906	一般消費財・サービス流通・小売り	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,904 5	1,789 6	411 —	63,400 <9.1%>	
(メキシコ)			千メキシコ・ペソ			
GRUPO FINANCIERO BANORTE-O	709	130	1,828	13,867	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	709 1	130 1	1,828 —	13,867 <2.0%>	
(ブラジル)			千ブラジル・リアル			
VALE SA	—	88	511	13,594	素材	
BANCO BRADESCO SA-PREF	1,178	316	436	11,598	銀行	
SUZANO SA	333	—	—	—	素材	
HYPERA SA	332	45	90	2,411	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,843 3	449 3	1,039 —	27,604 <4.0%>	
(イギリス)			千イギリス・ポンド			
ANGLO AMERICAN PLC	155	29	69	13,438	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	155 1	29 1	69 —	13,438 <1.9%>	
(ハンガリー)			千ハンガリー・フォリント			
OTP BANK PLC	67	19	41,949	16,488	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	67 1	19 1	41,949 —	16,488 <2.4%>	
(ポーランド)			千ポーランド・ズロチ			
PKO BANK POLSKI SA	—	66	360	13,438	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	66 1	360 —	13,438 <1.9%>	
(香港)			千香港ドル			
CHINA RESOURCES BEER HOLDING	—	240	624	12,367	食品・飲料・タバコ	
CHINA MENGNIU DAIRY CO	1,140	590	995	19,739	食品・飲料・タバコ	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	1,005	460	2,056	40,753	保険	
CHINA MERCHANTS BANK-H	616	—	—	—	銀行	
MEITUAN-CLASS B	289	—	—	—	消費者サービス	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	—	106	855	16,954	一般消費財・サービス流通・小売り	
TENCENT HOLDINGS LTD	216	63	2,523	50,021	メディア・娯楽	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,266 5	1,459 5	7,055 —	139,836 <20.1%>	
(シンガポール)			千シンガポール・ドル			
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	—	315	96	11,075	電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	315 1	96 —	11,075 <1.6%>	
(マレーシア)			千マレーシア・リンギット			
CIMB GROUP HOLDINGS BHD	—	315	258	8,952	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	315 1	258 —	8,952 <1.3%>	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(タイ)	百株	百株	千タイ・パーツ	千円	
BANGKOK DUSIT MED SERVI-NVDR	—	227	601	2,688	ヘルスケア機器・サービス
PTT EXPLOR & PROD PCL-NVDR	631	227	2,973	13,292	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	
	銘柄数 < 比率 >	銘柄数 < 比率 >	—	< 2.3% >	
(インドネシア)			千インドネシア・ルピア		
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	6,197	—	—	—	銀行
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	8,809	1,610	1,585,850	15,541	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	
	銘柄数 < 比率 >	銘柄数 < 比率 >	—	< 2.2% >	
(韓国)			千韓国ウォン		
SK HYNIX INC	47	10	184,474	20,292	半導体・半導体製造装置
KIA CORP	—	17	171,834	18,901	自動車・自動車部品
SAMSUNG SDI CO LTD	8	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	222	18	102,816	11,309	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
KB FINANCIAL GROUP INC	—	15	156,062	17,166	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	
	銘柄数 < 比率 >	銘柄数 < 比率 >	—	< 9.7% >	
(台湾)			千新台幣ドル		
MEDIATEK INC	130	30	3,930	18,616	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	760	140	14,560	68,970	半導体・半導体製造装置
ASE TECHNOLOGY HOLDING CO LT	510	140	2,191	10,378	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	
	銘柄数 < 比率 >	銘柄数 < 比率 >	—	< 14.1% >	
(中国オフショア)			千中国・オフショア人民元		
GREE ELECTRIC APPLIANCES I-A	446	—	—	—	耐久消費財・アパレル
MIDEA GROUP CO LTD-A	376	—	—	—	耐久消費財・アパレル
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	—	33	855	18,208	資本財
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	26	3	491	10,467	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	
	銘柄数 < 比率 >	銘柄数 < 比率 >	—	< 4.1% >	
(インド)			千インド・ルピー		
RELIANCE INDUSTRIES LTD	254	109	13,914	25,602	エネルギー
BANDHAN BANK LTD	542	—	—	—	銀行
HDFC BANK LIMITED	297	114	20,029	36,853	銀行
EICHER MOTORS LTD	79	17	8,496	15,633	自動車・自動車部品
AXIS BANK LTD	—	111	12,685	23,340	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	
	銘柄数 < 比率 >	銘柄数 < 比率 >	—	< 14.6% >	
(サウジアラビア)			千サウジアラビア・リア		
THE SAUDI NATIONAL BANK	317	87	289	11,899	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	
	銘柄数 < 比率 >	銘柄数 < 比率 >	—	< 1.7% >	
(南アフリカ)			千南アフリカ・ランド		
MTN GROUP LTD	411	121	974	8,343	電気通信サービス
NASPERS LTD-N SHS	17	4	1,907	16,328	一般消費財・サービス流通・小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	
	銘柄数 < 比率 >	銘柄数 < 比率 >	—	< 3.6% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	株 数 ・ 金 額	
	銘柄数 < 比率 >	銘柄数 < 比率 >	—	< 96.7% >	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注4) —印は組み入れなし。

投資信託財産の構成

(2024年11月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 671,938	% 95.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	29,655	4.2
投 資 信 託 財 産 総 額	701,593	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (701,586千円) の投資信託財産総額 (701,593千円) に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=154.25円、1メキシコ・ペソ=7.585円、1ブラジル・レアル=26.5529円、1ユーロ=161.73円、1イギリス・ポンド=194.36円、100ハンガリー・フォリント=39.3048円、1ポーランド・ズロチ=37.3044円、1香港ドル=19.82円、1シンガポール・ドル=114.90円、1マレーシア・リンギット=34.5734円、1タイ・バーツ=4.47円、100インドネシア・ルピア=0.98円、100韓国ウォン=11.00円、1新台幣ドル=4.737円、1オフショア元=21.2953円、1インド・ルピー=1.84円、1サウジアラビア・リア=41.17円、1南アフリカ・ランド=8.56円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年11月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	708,668,095円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	25,108,716
株 式(評価額)	671,938,870
未 収 入 金	9,432,657
未 収 配 当 金	2,187,852
(B) 負 債	14,154,221
未 払 金	7,074,221
未 払 解 約 金	7,080,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	694,513,874
元 本	510,638,918
次 期 繰 越 損 益 金	183,874,956
(D) 受 益 権 総 口 数	510,638,918口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,601円

〈注記事項〉

期首元本額	1,910,042,979円
期中追加設定元本額	20,449,569円
期中一部解約元本額	1,419,853,630円
1口当たり純資産額	1.3601円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBS新興国株式厳選投資ファンド	502,154,380円
UBS新興国株式厳選投資ファンド (ダイワ投資一任専用)	8,484,538円

損益の状況

(自2023年11月28日 至2024年11月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	22,777,026円
受 取 配 当 金	22,310,419
受 取 利 息	479,634
支 払 利 息	△ 13,027
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	26,473,634
売 買 益	243,503,919
売 買 損	△217,030,285
(C) 信 託 報 酬 等	△ 11,117,544
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	38,133,116
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	376,668,529
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,950,431
(G) 解 約 差 損 益 金	△237,877,120
(H) 計 (D+E+F+G)	183,874,956
次 期 繰 越 損 益 金(H)	183,874,956

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。